

官民協働の復興まちづくり計画等検討ワークショップ

～釜石市栗橋、鶴住居地域の文化・自然・産業を活かした復興まちづくり～

日時：第一回ワークショップ

平成24年2月24日（金）

時間

開始 / 午後7時00分

終了（予定） / 午後9時10分

会場

栗橋地区基幹集落センター

住所：〒026-0412

岩手県釜石市栗林町第13地割4-1

電話：0193-28-1292

主催：（財）都市農地活用支援センター
芝浦工業大学

協力： 岩手復興局

岩手県

釜石市

J Aいわて花巻

オガール紫波株式会社

NPO 法人 風・波デザイン

東北芸術工科大学 ほか

【第1回】平成24年2月24日開催

栗橋、鶴住居地域の復興まちづくりの課題と解決策を考えてみよう

テーマ：文化・自然・産業を活かした復興まちづくり

- | | | |
|-----------|----------------------|----------------------|
| ① 来賓挨拶 | 復興庁岩手復興局復興推進官 | 亀村幸泰 |
| ② 挨拶 | （財）都市農地活用支援センター理事 | 統括研究員 佐藤啓二 |
| ③ 趣旨説明 | 芝浦工業大学システム理工学部教授 | 松下 潤 |
| ④ ワークショップ | | |
| | （財）都市農地活用支援センター計画部次長 | 首席研究員 芦野光憲 |
| | 同 研究員 | オガール紫波株式会社 事業部長 岡崎正信 |
| | NPO 法人 風・波デザイン | 代表運営委員 丸山佑介 |

⑤ ワークショップのまとめ

⑥ 次回の課題の確認

【第2回】平成24年6～7月頃開催予定

復興事例研究とそのマッチングを考えてみよう

テーマ：文化・自然・産業を活かしたまちづくり事例研究

【第3回】平成24年8～9月頃開催予定

復興まちづくりのシナリオを考えてみよう

テーマ：地域の個性を活かしたまちづくり

■参加申込方法

参加ご希望の方は**2月22日(水)**までに、本紙裏面用紙（以下の項目を記載）にて、FAX又は電話で申込み先までお申し込み下さい。（定員となった場合は、締め切らせていただくこともございます。）

- ①参加者氏名 ②参加者の
お住まい ③参加者の所属